

雪はまだ残っていますが、暦上は春。来月は新年度、新学期が始まります。環境が大きく変わる時期は、体調を崩しやすくなります。先月からインフルエンザBやRSウイルス、ノロウイルスなどが流行しています。対策を再確認して、感染症を予防しましょう。

インフルエンザBに注意！！

インフルエンザB型が 流行しています。A型よりも症状が軽いと思われがちですが、症状の出方に差がある程度です。疑わしい場合は受診しましょう。



潜伏期間 1～3日

症 状 発熱・頭痛・全身の倦怠感・筋肉痛・関節痛
咳・鼻水・のどの痛み・腹痛・嘔吐・下痢

予 防 手洗い・咳エチケット・換気・マスク使用等

※発熱から2日間は子どもの異常行動に注意してください。

主な症状

インフルエンザA

- ・高熱
- ・筋肉痛、頭痛、倦怠感
- ・咳、咽頭痛、鼻汁

インフルエンザB

- ・発熱
- ・腹痛、下痢、嘔吐



2歳未満は要注意！ RSウイルス感染症

秋から冬にかけて多くなる「RSウイルス感染症」。感染力が強く、2歳までにほぼ100%感染するともいわれます。年齢が低いほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症を起こしたりすることもあるので「なぜかな」と感じたら、病院へ行きましょう。

38～39℃
の高熱

激しいせき



ゼイゼイとい呼吸音

鼻水

利用の登録はお早めに！

病児保育の登録は年度ごとになります。新年度になりましたら登録をしましょう。手続き等の詳しい内容は、美唄市のHPから「病児保育室」をご覧ください。